



大分地方気象台

Oita Meteorological Office

番匠川圏域大規模氾濫減災協議会

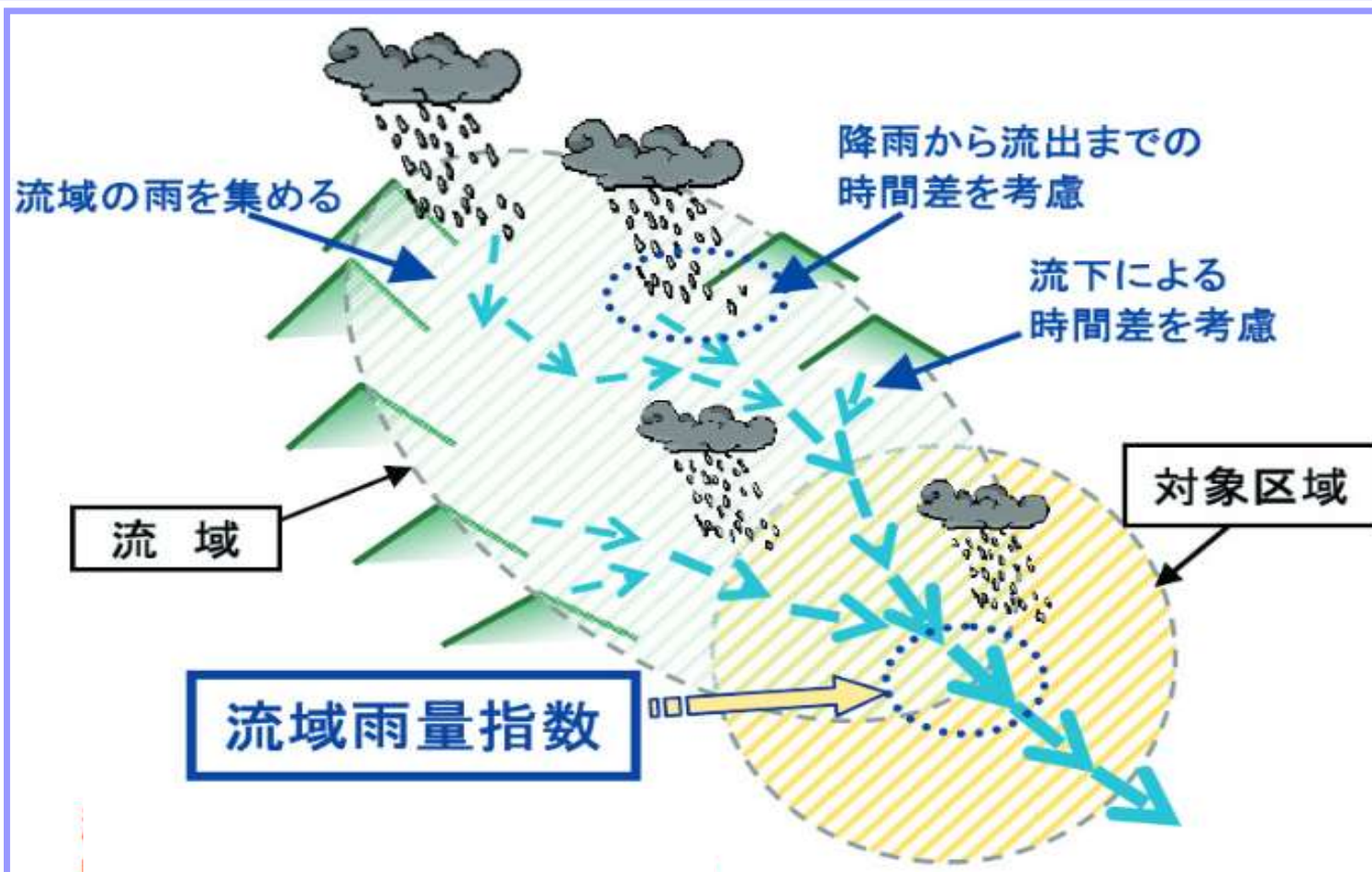
洪水警報の危険度分布について

令和2年2月21日
大分地方気象台

◇ 洪水警報の危険度分布の概要

- 上流に降る（実況や予想も含め）雨水が時間をかけて河川に流れ出し、下流へと移動する雨量を指数化。
- 過去に洪水害が発生した事例の指数値（基準）を基に、その時点の危険度を判定。

《流域雨量指数のイメージ》



◇ 洪水警報の危険度分布 — 平成29年台風第18号 —



大分地方気象台

Oita Meteorological Office

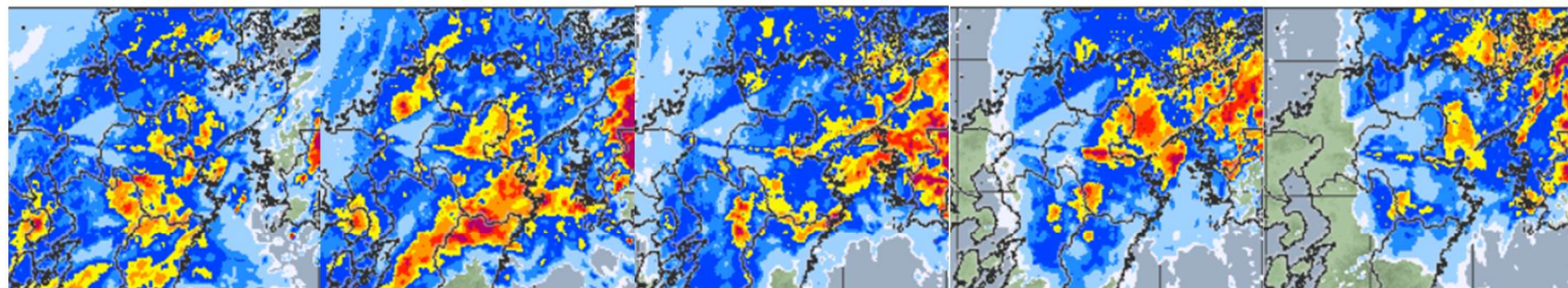
12時00分

13時00分

14時00分

15時00分

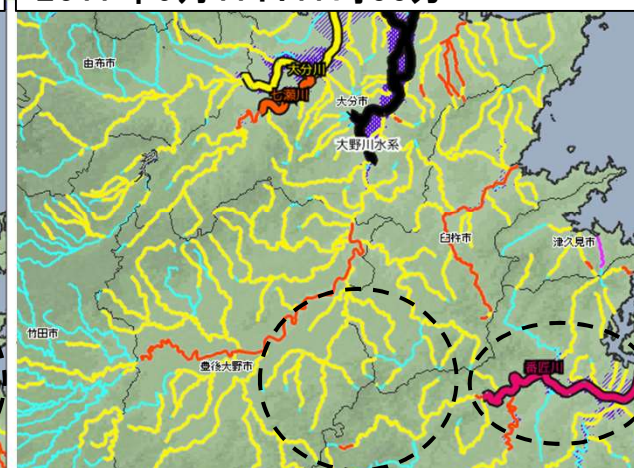
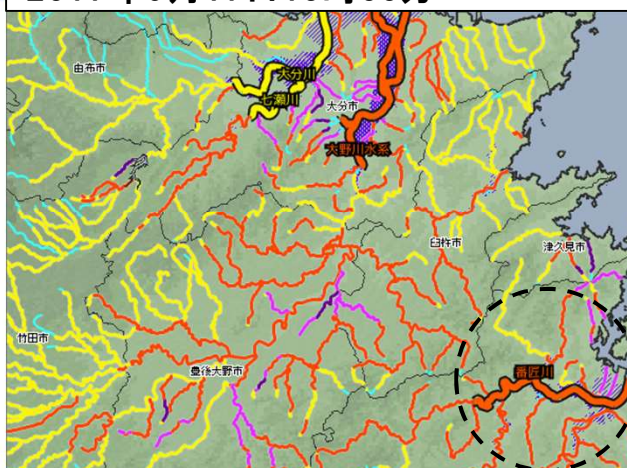
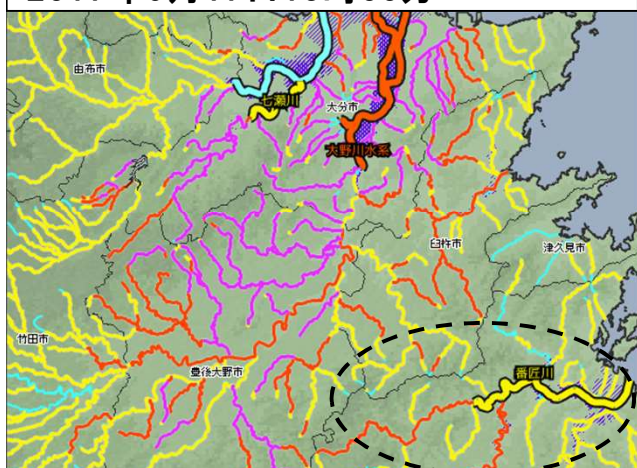
16時00分



2017年9月17日13時00分

2017年9月17日15時00分

2017年9月17日17時00分



・番匠川上流域の中小河川の危険度が赤色の「警戒」が出現し出し、番匠川水系洪水予報区間の水位は、氾濫注意水位に達している。

<背景色は、番匠川水系洪水予報区間の色分け>

・番匠川洪水予報区間の水位が、氾濫警報水位に達し、下流域の佐伯市街を流れる河川の危険度がうす紫色の「非常に危険」な状態となった。

<背景色は、番匠川水系洪水予報区間の色分け>

・番匠川上流域の中小河川の危険度は黄色になったが、番匠川水系洪水予報区間の水位は、「氾濫危険水位」に達している。

<背景色は、番匠川水系洪水予報区間の色分け> 3

◇ 小野川(大分県日田市)の洪水事例

— 平成29年7月九州北部豪雨 —

14時30分
赤【警戒】



画像：日田市職員提供（平成29年7月5日）

3時間先までの見通し（予報）として、危険度分布には「赤」が出現しており、まもなく重大な災害となる可能性がある。

15時00分
うす紫【非常に危険】



川は増水しているが、まだあふれてはならず、まだ徒歩での避難も可能な状況。しかし、危険度分布には「うす紫」が出現しており、まもなく重大な災害となる可能性が高い。

15時30分
濃い紫【極めて危険】



「濃い紫」が出現した小野川が氾濫。芝生に水があふれ、橋にも激流がぶつかっている。このように「濃い紫」が出現してからでは、避難が困難となるおそれがある！

※ 水位周知河川等については、氾濫危険情報等の警戒レベル相当情報や、水位計・監視カメラ等で河川の現況も確認し、速やかに避難の判断をすることが重要。

◇ 令和2年1月27日の大雨

日降水量と1時間降水量の記録を更新(佐伯・蒲江)

【最大1時間降水量】

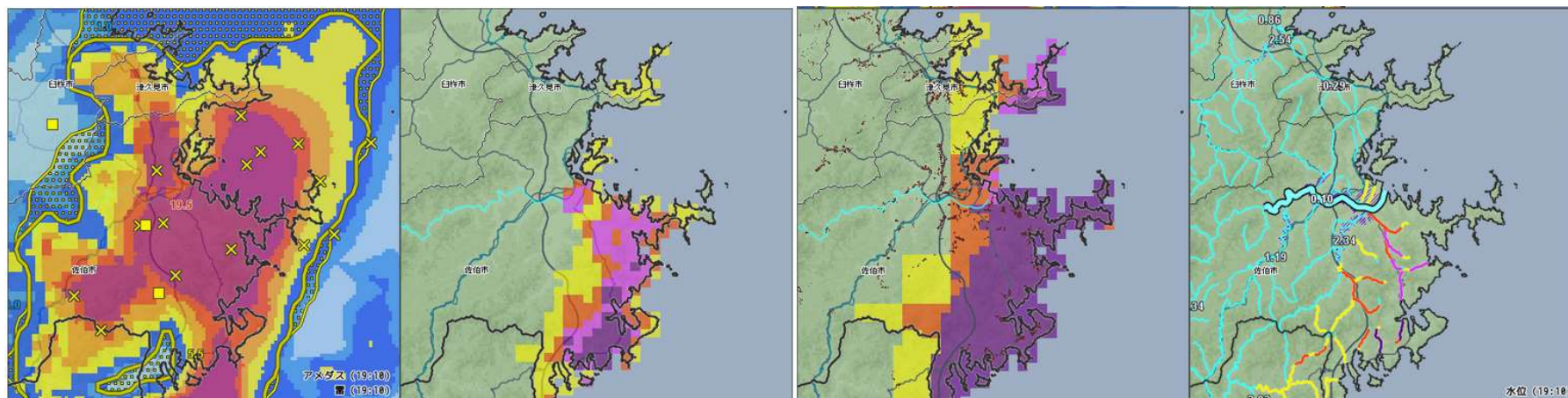
- 佐伯 **117.5ミリ** 通年の記録を更新
これまでの1位 84.5mm(2017/9/17)
- 蒲江 **65.5ミリ** 1月の記録を更新
これまでの1位 41.0mm(2015/1/15)

【日降水量】

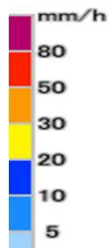
- 佐伯 **217.5ミリ** 1月の記録を更新
これまでの1位 90.0mm(2002/01/26)
- 蒲江 **239.0ミリ** 1月の記録を更新
これまでの1位 79.0mm(1992/ 1/ 6)

2020年1月27日 19時10分

レーダー雨量と危険度分布図



レーダー雨量



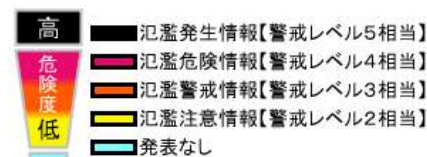
浸水害の危険度



土砂災害の危険度



洪水の危険度



◇ 大分地方気象台のホームページ ー スマートフォン版 ー

スマートフォンから大分地方気象台のホームページにアクセスすると、スマートフォン版のページが表示されます。

大分地方気象台のホームページはこちら：<https://www.jma-net.go.jp/oita/>



「危険度分布」などの防災気象情報に簡単にアクセスできるようにしました。屋外での防災対応などにご活用ください。

また、日常生活で気になる天気予報や雨雲の動きも、すぐに確認できます。

日ごろから気象台のホームページをご活用いただき、“もしも”のときにも、最新の気象情報を入手して身を守る行動や避難の判断にお役立てください。

ワンタッチで「危険度分布」が確認できます！

「気象警報」、「地震・津波」、「火山」や「観測データ」などの各種情報はこちらのリンクから確認できます！画面を下にスクロールしていくことでも表示できます。

日常生活で気になる天気予報などはこちらから！